





代表取締役社長 CEO 新 浪 剛 史

▶ **第36期(2011年2月期)の業績について教えてください。**

当期(2010年3月1日から2011年2月28日まで)は、記録的な猛暑によりドリンク、アイスクリームなどの一部の商品群において売上が増加したものの、直営店のFC(フランチャイズ)化を進めたことなどに伴い、グループ全体の営業総収入は4,412億77百万円(前期比5.5%減)となりました。一方で、デザートやパスタといった、荒利益率の高い商品がヒットしたほか、経費を効率的に使用したことなどにより、営業利益は555億40百万円(同10.5%増)と大幅な増益となりました。また、当期純利益は、研修施設の売却損やシステムの除却

# ローソンは、 とっての“ほっと”

まず、このたびの東日本大震災において、被災された皆さまに、心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興をお祈り申し上げます。

ローソンは、このようなときにこそ、企業理念「私たちは“みんなと暮らすマチ”を幸せにします。」の原点に立ち返り、全力を挙げて、被災地の復興を支援してまいります。

## Profile

新 浪 剛 史(にいのみ たけし)

1959年生まれ。三菱商事(株)に入社。ハーバード大学経営大学院卒業(MBA：経営学修士取得)。給食事業の(株)ソデックスコーポレーション(現：(株)レオックジャパン)代表取締役役に就任。2002年、43歳で当社代表取締役役に就任、現在に至る。

損などの特別損失を計上したものの、前期の(株)ローソンエンターメディアの不祥事に関する特別損失の反動により、253億86百万円(同102.1%増)となりました。

▶ **東日本大震災の影響と今後の見通しや対応について教えてください。**

東日本大震災は当社経営にも大きな影響を与えています。店舗損壊、商品の流出、物流網の寸断、原発事故による休業などもあり、今期には合計で50億円の特別損失を計上する見込みです。当社としては、これまでも休業店舗の早

# マチのお客さま一人ひとりに “ステーション”を目指します。

期再開や商品物流網の復旧に全力で取り組んでおり、今後も、被災地域のマチ(地域)の一人として店舗網の復興に全力を挙げて取り組む予定です。

## ▶プレミアムロールケーキが好調だったようですが、その成功要因と今後の商品戦略について教えてください。

おかげさまでプレミアムロールケーキ・シリーズは2011年2月末まで累計販売個数8,600万個を売り上げる大ヒット商品となりました。

原材料調達では、クリームの味にこだわるのがポイントと考え、北海道の生乳から取れた3種のクリームをブレンドして使用しました。また、洋菓子専門店で使用される高品質な小麦粉を使用するとともに、製造工場とスポンジの巻き方を研究し、スプーンで食べていただく今までにない発想のロールケーキの開発に成功しました。また、ちょっとしたおみやげにもご利用いただけるように、おしゃれな袋をご用意するなど販売面でもお客さまのご要望を取り入れました。

このこだわりの「プレミアムロールケーキ」は2010年度「モンドセレクション」金賞の受賞をはじめさまざまな表彰を受けるなど、高い評価をいただきました。

今後も、お客さまの商品ニーズを的確につかみ、ローソンのグループ力を最大限に発揮した原材料調達と、製造から販売までの一貫した取り組みを通じて、お客さまのニーズに合った商品を開発していきます。

## ▶今後、中長期的に重点を置く施策について教えてください。

ローソンが描く未来の店舗の姿は、日本や世界の各地域で、起業家精神を持ったFC加盟店の皆さんと一緒に、さまざまなフォーマットの店舗でお客さまニーズに合った商品、サービスを提供し、地域の憩いの場、なくてはならない存在として、マチの中心となることです。また、実際の店舗だけでなく、インターネットを活用し、「いつでも、どこでも常にお客さまに必要とされるローソン」を目指していきたいと思っています。そのための柱は次のとおりです。

### 【客層拡大】

今までCVS(コンビニエンスストア)をあまり利用されなかった女性やシニアのお客さまにとって魅力的な店舗フォーマットや品揃えを実現していきます。

ローソンは、子会社の(株)九九プラスを通じて培った生鮮食品のノウハウを活かし、住宅立地を中心に、ローソンストア100や、生鮮強化型ローソン(ハイブリッド)店舗を更に積極的に展開していきます。また、店内で調理した「できたてのおいしいお弁当・惣菜」をお客さまに提供することにも取り組んでおり、2004年から実験を重ね、誰でも、短時間で、おいしく店内で調理ができるシステムを開発しました。今後、引き続き実験を続け、本格展開を目指します。また、登録販売者の育成による第2類・第3類医薬品の販売、ドラッグストアや調剤薬局との併設店の展開を通じて、「心と身体の健康提供モデル」を構築していきます。

## 【エンタテインメント・Eコマース】

従来から、エンタテインメント・Eコマースを重要な成長分野と位置づけ、店頭に設置しているマルチメディア情報端末「Loppi(ロッピー)」やインターネットサイト「Ponta(ポインタ)&LAWSONネットショッピング」を通じたエンタテインメントグッズの販売や、子会社である(株)ローソンエンターメディアのチケットサービスを展開してきました。2010年12月に子会社化した音楽・映像ソフト販売大手のHMVジャパン(株)の資産を活用しながら、今後も、ネットとリアルのお店を活用したサービス強化を進めていきます。

## 【海外展開】

1996年に進出を果たした上海市では、インフラの未整備や文化の違いを乗り越え、ローソンの店舗数は300店舗超にまで拡大しました。また2010年7月には、北京市、上海市、天津市と並ぶ中国の直轄市のひとつである重慶市に出店しました。今後、上海で培った経験と日本型CVSのノウハウを生かしながら、中国大都市での更なる出店拡大と、他のアジア諸国への展開を進めていきます。

## ▶ 2011年度に注力する施策について教えてください。

引き続き客層の拡大を図るとともに、エンタテインメント・Eコマース関連事業と海外事業を成長分野ととらえた経営を推進するため、2011年度につきましては、以下の施策を柱に取り組んでいきます。

## 【グループ制・支店制の導入】

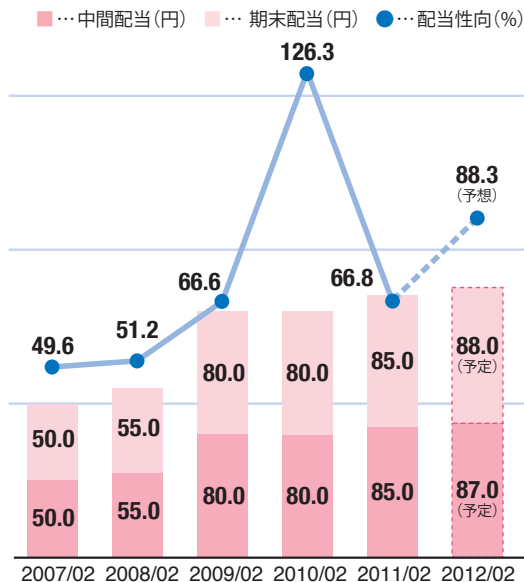
本年3月から、社内の組織を「CVSグループ」「エンタテインメント・ECグループ」「海外事業グループ」の3つのグループに分け、それぞれに最高執行責任者(CEO)を配し、意思決定の迅速化を進めています。また、全国7支社の下に76の

支店を配し、当社独自のマルチフォーマットを活用し、より地域ごとのお客さまのニーズにマッチした品揃えとサービスをご提供できるお店づくりを目指していきます。

## 【機会ロスの削減】

ローソンの最大の経営課題である、機会ロス(お客さまが必要としている商品が売場で品切れしていること)の削減により、お客さまの満足度を高めてまいります。FC加盟店の利益向上・発展はローソンの成長に不可欠です。そのために、2010年度には「PRiSM(プリズム)」という発注業務の改革を実現する基幹情報システムを導入し、機会ロスの「可視化」を実現しました。これにより機会ロスの削減を進め、お客さまの欲しい商品をきちんと品揃えすることがで

## ◆ 配当金と連結配当性向の推移



できれば、お客さまの満足度が高まり、ひいては、お店の評価、売上の向上にもつながると考えています。

### 【会員カードの活用】

共通ポイントカード「Ponta」を活用した、マーケティング分析や販売促進策を更に進化させていきます。Pontaの参画企業のカード発行枚数は3,000万枚を超えました。カード会員数の増加とともに利用率も増加しており、Ponta参画各社との相互送客効果も進むなど、ローソンにとって大きな武器となっています。カード会員の購入データを分析し、マチのお客さまの嗜好や年齢、性別に合わせた商品開発、新たなニーズを発掘していきます。また、ポイントの特典や会員向けのサービスの充実にも力を入れています。

### 【基本の徹底】

引き続き、Q(品揃え)、S(接客)、C(清掃)という店舗運営の基本を徹底していきます。いかなる施策も店舗運営の基本ができていなければ、効果を発揮することはできません。ローソンでは、ミステリーショッパー制度(覆面調査員がお客さまの視点で各店舗を客観的かつ定量的に評価する仕組み)を継続して実施しており、店舗運営力の強化につながっています。

### ▶ 株主への還元策について教えてください。

株主の皆さまへの利益還元策につきましては、今後の成長に必要な内部留保を確保したうえで、配当金や自己株式の取得及び消却によって実現することを基本方針としています。配当金につきましては、株主の皆さまに今後も中長期的にご支援いただきたいという想いから、2012年2月期の年間配当金は前期に比べ5円増配の1株につき175円を予定しています。また、自己株式の取得及び消却につきまして



は、資本市場の動向や手元流動性などを考慮したうえで実施を検討します。中長期的には、成長のための設備投資計画や買収案件などの資金需要を勘案しながら、ROE(自己資本当期純利益率)の向上を目指し、引き続き積極的に株主の皆さまへの利益還元に努めていきます。

### ▶ 最後に株主の皆さまにメッセージをお願いします。

ローソンは、業界のイノベーションリーダーとして、これまでも多くのチャレンジに取り組んできました。このベースにあるのは「私たちは“みんなと暮らすマチ”を幸せにします。」という企業理念への強い想いです。この想いを実現するため、「生鮮」「店内調理」といった新しいサービスを提供することによって、マチのお客さまの多様なニーズに答えていきます。また、このたびの東日本大震災のような災害時のセーフティ・ステーションとしての役割をはじめ、安全・安心な食の提供、地球温暖化対策や環境問題への対応などにも積極的に取り組んでいきます。今後ともより一層のご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

## 2011年2月期 業績ハイライト(連結)

### 連結損益計算書のポイント (単位:百万円)

	前 期 (2009年3月1日～2010年2月28日)	当 期 (2010年3月1日～2011年2月28日)	増減率
(チェーン全店売上高)	(1,666,136)	(1,682,812)	1.0%
営 業 総 収 入	467,192	441,277	△5.5%
売 上 原 価	173,722	143,101	△17.6%
営 業 総 利 益	293,469	298,176	1.6%
販売費及び一般管理費	243,193	242,635	△0.2%
営 業 利 益	50,275	55,540	10.5%
経 常 利 益	49,440	54,594	10.4%
当 期 純 利 益	12,562	25,386	102.1%

### ポイント1 営業利益が2桁増に

直営店のFC化に伴い営業総収入が減少したものの、デザートなどの大ヒット商品の牽引や経費を効率

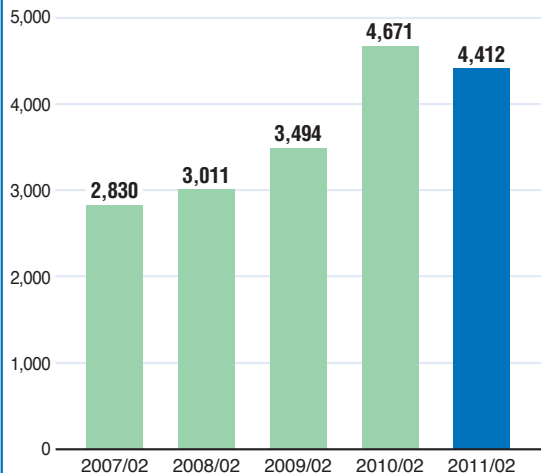
的に使用したことなどにより、営業利益が前期比10.5%増の555億40百万円となりました。

### ポイント2 特別損益の改善により、過去最高の当期純利益を計上

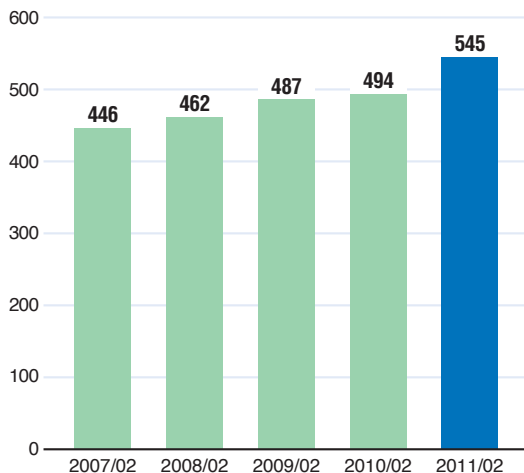
(株)九九プラスへのPRISMシステムの導入に伴う既存システムの減損損失や老朽化した研修施設の売却損失を計上したものの、前期には(株)ローソンエン

ターメディアに関する特別損失126億16百万円を計上していたこともあり、当期純利益が前期比102.1%増の253億86百万円と大幅な改善となりました。

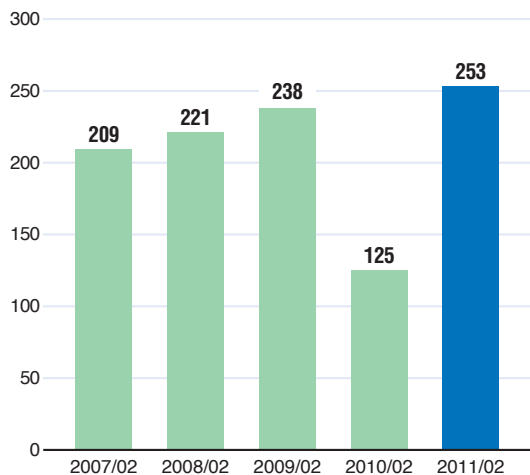
## ◆ 営業総収入 (単位: 億円)



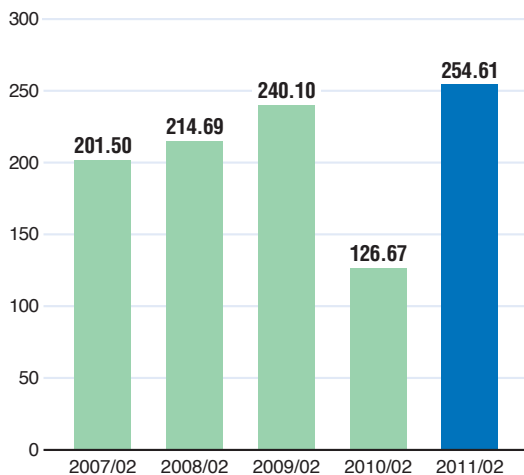
## ◆ 経常利益 (単位: 億円)



## ◆ 当期純利益 (単位: 億円)



## ◆ 1株当たり当期純利益 (単位: 円)



連結貸借対照表のポイント (単位:百万円)

	前 期 末 (2010年2月28日現在)	当 期 末 (2011年2月28日現在)	増減額
流 動 資 産	132,198	145,009	12,811
固 定 資 産	315,933	331,026	15,093
有 形 固 定 資 産	145,308	158,833	13,525
無 形 固 定 資 産	34,407	36,096	1,689
投 資 そ の 他 の 資 産	136,216	136,096	△ 120
流 動 負 債	184,496	192,595	8,099
固 定 負 債	65,499	74,974	9,474
純 資 産	198,135	208,466	10,331
総 資 産	448,131	476,036	27,905

**ポイント1** 現金及び預金の増加等により  
流動資産が増加

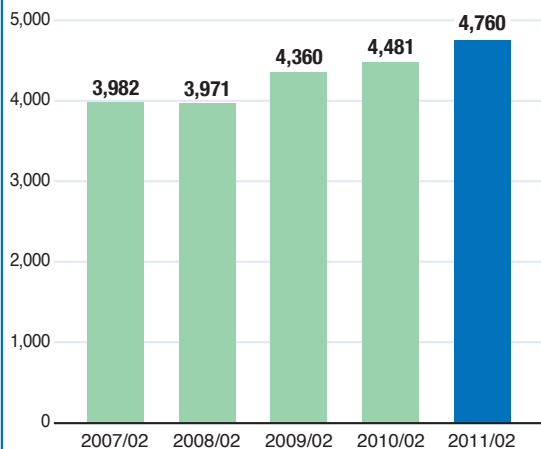
チェーン全店売上高が増加したことに伴い現金及び預金が増加したことなどにより、流動資産が前期末に比べ128億11百万円増加の1,450億9百万円となりました。

**ポイント2** リース資産の増加等により  
固定資産と負債が増加

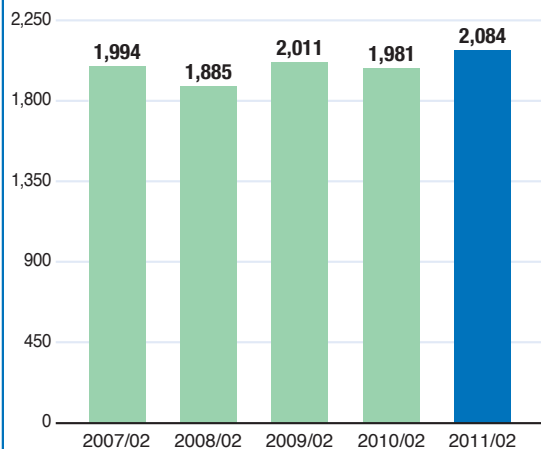
新規出店等に伴う店舗設備などのリース資産が増加したことにより、固定資産が前期末に比べ150億93百万円、負債が前期末に比べ175億73百万円、それぞれ増加しました。



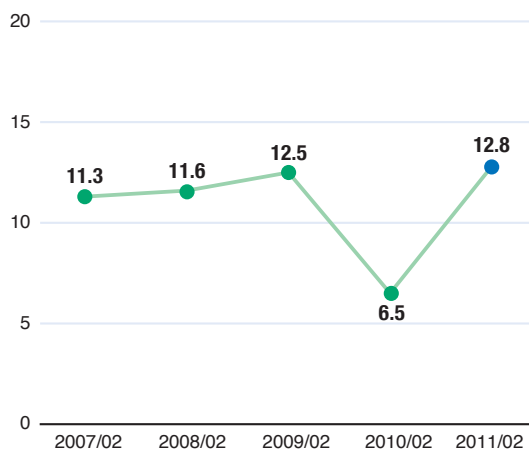
◆ 総資産 (単位: 億円)



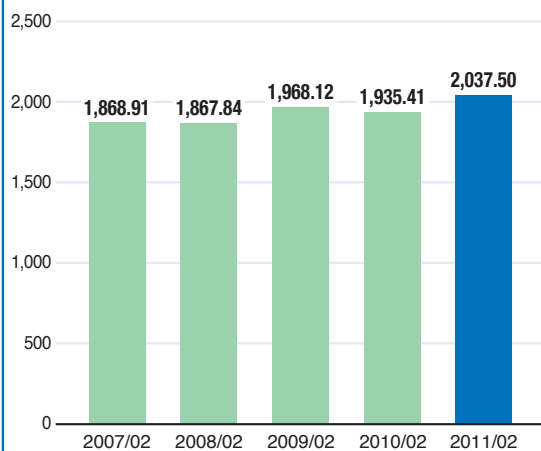
◆ 純資産 (単位: 億円)



◆ 自己資本当期純利益率 (ROE) (単位: %)



◆ 1株当たり純資産 (単位: 円)



## 女性の声から生まれたお弁当の新ブランド チルド弁当『ろーそん亭』



ローソンでは、高級おにぎりブームのさきがけとなった『おにぎり屋』、コンビニスイーツの概念を変え記録的なヒットを続ける『Uchi Café SWEETS(ウチカフェスイーツ)』、新製法の生パスタに代表される『パスタ屋』など、お客さまのご要望にお応えするさまざまなオリジナルブランドを展開してきました。そして2011年3月、これまでコンビニエンスストアの弁当を手にとることの少なかった女性にも選んでいただける商品として、新ブランド『ろーそん亭』が誕生しました。



2011年3月15日発売  
「とろおり仕上げた親子丼」

498円(税込)

たまご本来の自然な旨味とコクを味わえる濃厚な親子丼です。2種類の醤油を使用して風味豊かに仕上げています。

※ 専用の朱さじを添えています。



2011年3月22日発売  
「豆乳仕立ての韓国風スープごはん」

480円(税込)

五穀米使用の体にやさしいメニュー。牛骨ベースのクリーミーなだしに女性に人気の豆乳を加えたまろやかで濃厚な味わいです。

### 小盛り(ミニサイズ)の商品



2011年3月15日発売  
「とろおり仕上げた親子丼 小盛り」

398円(税込)

スイーツなどとの買い合わせにぴったりな親子丼の“小盛り”サイズです。

※ 専用の朱さじを添えています。

### ろーそん亭とは…

チルド弁当は2011年1月から全国展開を開始しました。店舗で5℃前後で管理することによる、素材本来の味である野菜のしゃきしゃきとした食感や鮮やかな彩りが特徴で、女性のお客さまを中心に好評をいただいています。そして女性のお客さまからの声をもとに、このたび『ろーそ

ん亭』が誕生しました。チルド弁当のフレッシュ感に加え、デザートなど他の商品との買い合わせがしやすい“小盛り”をご用意したり、手書き風の温かみのある包装や体にやさしいメニュー開発にこだわるなど、味・食感はもちろん、彩りと見た目にも新たな工夫を盛り込んでいます。



# TOPICS

## お客さまとともに20年「ローソン緑の募金」

未来の世代に豊かな森林を残すために、1992年から展開している「ローソン緑の募金」は20年目を迎えました。これまでに、皆さまからの善意と本部寄付金を合わせた累計32億60百万円が国内外2,603カ所、6,038haの森林整備に役立てられています。また、店頭での募金箱は、大規模な災害が発生した場合には災害救援募金に切り替えられます。今回の東日本大震災の際にも、全国のお客さまからの義援金を日本赤十字社を通じて、被災された皆さまにお届けしました。

災害救援募金箱



緑の募金箱

## 手軽にもう一品 「ローソンセレクト」惣菜・サラダ発売

少子高齢化が進み、近くのコンビニで手軽に購入できる惣菜や生鮮食品のニーズが高まっています。そこでローソンは、主婦やシニア層の方に向けた家庭用品などを展開するプライベートブランド「ローソンセレクト」から、2011年2月に新ラインナップとしてチルド温度管理の惣菜やサラダを発売しました。食卓でのプラス一品のおかずや、おつまみとして手軽に食していただける便利な食べ切りサイズです。今後も幅広い層のお客さまに喜んでいただけるよう、商品ラインナップを拡充していきます。



ローソンセレクトシリーズ

連結子会社

(株) 九九プラス



シングルプライスストア「ローソストア100」などのチェーン本部として、フランチャイズシステム及び直営店舗の運営を行っています。

(株) ローソンエンターメディア



Lawson Intermedia Inc.

主にローソン店舗内のマルチメディア情報端末「Loppi」を通じてコンサート、スポーツ及び映画などのチケット販売を行っています。

(株) ローソン・エイティエム・ネットワークス



主にローソン店舗におけるATMの設置、管理及び運用に関する業務や、入出金・振込等、ATM網を利用した提携金融機関の金融サービスに係る事務受託などを行っています。

(株) クロスオーシャンメディア



電子広告事業を行っています。

重慶羅森便利店有限公司

中華人民共和国重慶市でローソン店舗の展開を行っています。

※2010年4月29日設立

HMVジャパン(株)



店舗やインターネットを通じて、音楽・映像ソフトなどの販売を行っています。

(株) ベストプラクティス



コンビニエンスストアの店舗運営に関する実態調査を行い、ローソン店舗の改善に係る助言及び提案を行っています。

持分法適用関連会社

上海華聯羅森有限公司

当社と百聯集団有限公司(中華人民共和国)との合弁会社で、中華人民共和国上海市でローソン店舗のチェーン展開を行っています。

(株) ローソン沖縄

当社と(株)サンエーとの合弁会社で、沖縄県でローソン店舗のチェーン展開を行っています。

# ローソン検定

～Ponta編～

Pontaカード1枚で、ローソンをはじめとしたさまざまな提携店舗でポイントがたまり、おトクに使える共通ポイントサービスPontaにまつわるクイズです。

どれだけ知っているか  
チャレンジしてみてください。

## Q1 Pontaの会員数は？

- ① 約30万人
- ② 約300万人
- ③ 約3,000万人

**A1** 正解は③です。  
サービス開始から約1年経過した2011年2月に会員数が3,000万人を突破。それを記念してキャンペーンも開催されました。



## Q2 Pontaの参加企業数は？

- ① 14社
- ② 24社
- ③ 34社

**A2** 正解は③です。  
身近なお店がPontaに参加。販売業や外食産業、サービス業、証券・金融業などバラエティ豊かな業種にわたり、参加している企業は34社、利用できる店舗数は13,000店を超えており、これからますます拡大していく予定です。(2011年3月8日現在)



## Q3 Pontaの名前の由来は？

- ① ポイントがポンポンたまる
- ② ポンっとタッチして決済ができる
- ③ サッカー選手の名前から

**A3** 正解は①です。  
ポイントがたまるイメージと温かみを語感で表現しました。キャラクター(たぬき)の名前でもあります。日常使うものだからこそ、友達のようなネーミングで、愛着を持ってもらいたいと思っています。



©Ponta

## Q4 Pontaで実際に行われたことは？

- ① 地震被災者への募金
- ② 世界一周旅行
- ③ 1日店長になれる権利

**A4** 正解は①です。  
2011年3月13日から東日本大震災で被災された方々へのPontaポイントによる義援金を受け付けました。お預かりした「Pontaポイント募金」は、日本赤十字社を通じ、全額を被災された皆さまへの支援に役立たせていただきました。

## 店舗情報 (2011年2月28日現在)

### 店舗数

カッコ内数字はローソンスストア100及びSHOP99の店舗数です。

国内合計 **9,994** (1,077) 店舗

### 北海道地方

**532** 店舗

### 中部地方

**1,474** (150) 店舗

新潟	102	長野	132
富山	112	岐阜	122 (9)
石川	87	静岡	180 (15)
福井	99	愛知	473 (126)
山梨	73	三重	94

### 東北地方

**835** (34) 店舗

青森	169
岩手	160
宮城	193 (29)
秋田	153
山形	61
福島	99 (5)

### 中国地方

**556** 店舗

鳥取	89
島根	90
岡山	122
広島	143
山口	112

### 関東地方

**3,013** (653) 店舗

茨城	109 (5)
栃木	107
群馬	68
埼玉	389 (49)
千葉	355 (61)
東京	1,288 (365)
神奈川	697 (173)

### 九州地方

**1,061** (13) 店舗

福岡	357 (13)
佐賀	61
長崎	87
熊本	92
大分	139
宮崎	79
鹿児島	105
沖縄	141*

### 近畿地方

**2,110** (227) 店舗

滋賀	127
京都	251 (42)
大阪	969 (144)
兵庫	554 (38)
奈良	99 (3)
和歌山	110

### 四国地方

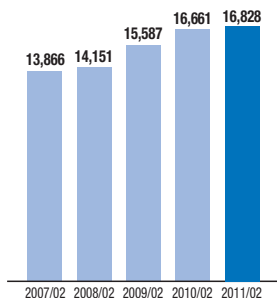
**413** 店舗

徳島	103
香川	98
愛媛	155
高知	57

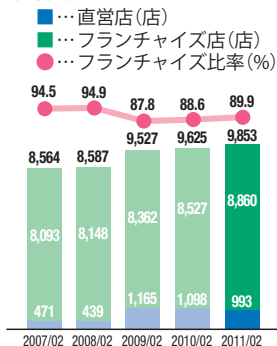
上海華聯羅森有限公司 315店舗  
重慶羅森便利店有限公司 4店舗

※ (株) ローソン沖縄が運営する店舗数です。

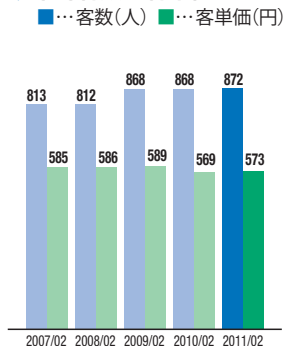
### ◆ 連結チェーン全店売上高 (億円)



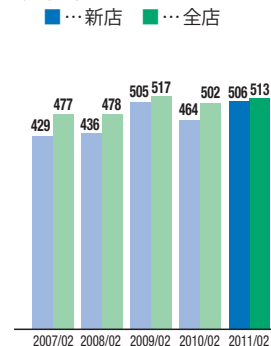
### ◆ 店舗数



### ◆ 平均客数・客単価



### ◆ 平均日販 (千円)



〈注〉店舗数は、2009/02からローソン、ナチュラルローソン、ローソンスストア100及びSHOP99の合計を記載しています。

# 会社概況／株式情報(2011年2月28日現在)

## 会社概要

**社名** 株式会社ローソン  
**所在地** 〒141-8643 東京都品川区大崎一丁目11番2号  
 ゲートシティ大崎 イーストタワー  
 TEL.03-5435-2770  
**設立** 1975年4月15日  
**資本金** 585億664万4千円  
**社員数** 3,305人(単体)  
**事業内容** コンビニエンスストア「ローソン」及び「ナチュラルローソン」のフランチャイズチェーン展開

## 役員 (2011年3月1日現在)

代表取締役 社長	新浪 剛史	執行役員	村山 啓
取締役 専務執行役員	矢作 祥之	執行役員	木島 一郎
取締役 常務執行役員	浅野 学	執行役員	安平 尚史
取締役	森山 透	執行役員	前田 淳
取(社) 締(外) 役	田坂 広志	執行役員	唐笠 一男
取(社) 締(外) 役	米澤 禮子	理事執行役員	後藤 憲治
取(社) 締(外) 役	垣内 威彦	理事執行役員	河村 肇
常勤 監査役(社)	中野 宗彦	理事執行役員	井関 廉浩
常勤 監査役	関 淳彦	理事執行役員	遠藤 裕之
監査役 (社外)	小澤 徹夫	理事執行役員	澤田 正幸
監査役 (社外)	増 一行	理事執行役員	郷内 正勝
副社長 執行役員	玉塚 元一	理事執行役員	和田 祐一
専務 執行役員	川村 隆利	理事執行役員	山本 将毅
常務 執行役員	今川 秀一	理事執行役員	松山 哲人
常務 執行役員	加茂 正治	理事執行役員	太田 悟
上級 執行役員	河原 成昭	理事執行役員	熊谷 智
上級 執行役員	西口 則一	理事執行役員	松浦 学
上級 執行役員	水野 隆喜	理事執行役員	若林 泰
上級 執行役員	中井 一	理事執行役員	廣金 保彦
上級 執行役員	宮崎 純	理事執行役員	佐々木 範夫
上級 執行役員	大山 昌弘	理事執行役員	木原 康志
執行 役員	佐藤 達	理事執行役員	三宅 示修

## 株式の状況

発行可能株式総数 409,300千株  
 発行済株式の総数 100,300千株  
 単元株式数 100株  
 株主数 40,921名

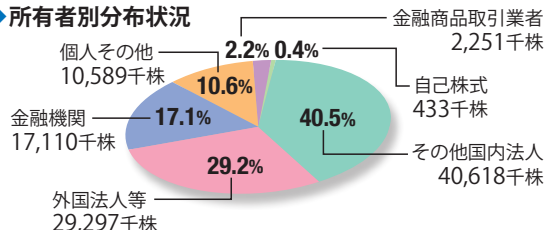
## 大株主 (上位10名)

株主名	所有株数(千株)	持株比率(%)
1.三菱商事株式会社	32,089	32.1
2.丸紅フーズインベストメント株式会社	4,786	4.8
3.日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	4,262	4.3
4.日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	3,870	3.9
5.ステートストリートバンクアンドトラストカンパニー-505223	3,162	3.2
6.株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ	2,092	2.1
7.ザチースマンハットバンクエイロンドンエスエルコムコンバアカウント	1,440	1.4
8.ドイツ証券株式会社	1,330	1.3
9.ラボバンクネダーランド東京支店	1,080	1.1
10.ステートストリートバンクアンドトラストカンパニー-505225	883	0.9

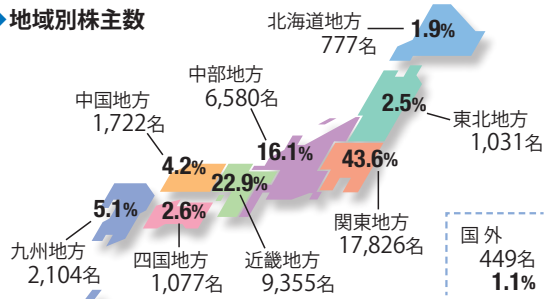
※上記の持株比率は、自己株式433,040株を控除して算出しております。

## 株式分布状況

### ◆所有者別分布状況



### ◆地域別株主数



..... 株 主 メ モ .....  
.....

事業年度	毎年3月1日から翌年2月末日まで
定時株主総会	毎年5月開催
定時株主総会の基準日	毎年2月末日
配当基準日	毎年2月末日及び毎年8月31日
単元株式数	100株
株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 電話 0120-232-711 (通話料無料)
公 告 の 方 法	電子公告の方法により行います。ただし、やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。 ◆ 公告掲載のURL <a href="http://www.lawson.co.jp/koukoku/index.html">http://www.lawson.co.jp/koukoku/index.html</a>

#### 株式のお手続きについてのご注意

- 株券電子化に伴い、株主さまの住所変更、買取請求、配当金振込口座の指定その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっておりますので、ご不明な点は口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座の株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記連絡先にお問い合わせください。
- 除斥期間満了前の未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行でお支払いいたします。
- 株券電子化に伴い、株主さまのお名前などに(株)証券保管振替機構で指定されていない文字が含まれる場合は、通知物のあて名の一部又は全部が同社の指定する文字に置き換えられることがありますので、あらかじめご了承ください。

- 当社ウェブサイトからもさまざまな情報をご覧いただけます。
- 第36回定時株主総会の模様も当社ウェブサイトにてご覧いただけます(2011年8月下旬まで)。



# LAWSON

株式会社ローソン

FC・総務ステーション 総務(株式)  
〒141-8643 東京都品川区大崎一丁目11番2号  
ゲートシティ大崎 イーストタワー  
TEL 03-5435-2774  
FAX 03-5759-6944  
<http://www.lawson.co.jp/>

2011年5月発行

© 2011 LAWSON, INC. All rights Reserved.



本報告書に記載されている当社グループの現在の計画、戦略などのうち、歴史的事実でないものは、将来の実績などに関する見通しであり、リスクや不確定な要因を含んでおります。そのため、実際の業績などは、さまざまな要因の影響を受け、これら見通しと大きく異なる可能性があります。